

笑顔あふれる富田中学校

新緑の季節を迎えました。先日は、ご多用中にもかかわらず、学級懇談会や部活動保護者会、修学旅行説明会、進路説明会にご出席いただき、ありがとうございました。

さて、学校では、子どもたちは毎朝「おはようございます」と、元気なあいさつをして正門を通ります。さわやかな1日の始まりです。わたしたちの周りには、たくさんのあいさつがあります。「おはよう」から「こんにちは」「こんばんは」「さようなら」「いただきます」「ごちそうさま」など、いろいろな場面で様々なあいさつを交わします。オリンピックやワールドカップ等の世界大会で、日本人選手やサポーターが会場やロッカールームをきれいにして立ち去ったり、災害時にもきちんと並んで配給を待ったり、その姿勢や態度から、日本人の思いやりの心やモラルの高さが世界から評価されることがしばしばあります。

富田中学校の重点目標は「自他を認め合い 学び合う生徒の育成」です。あいさつは、相手を認め、大切にする第一歩です。子どもたちには、様々なあいさつを通して、互いに認め合い学び合う人間関係を築くことができる力を身に付けてほしいと思います。家庭でも「あいさつの大切さ」について、話題にしていただけると幸いです。どうぞよろしくお願ひします。

稻武野外学習

『協力！団結！稻武学習！』のスローガンの下、2年生は4月24日(月)～25日(火)の1泊2日で、稻武野外学習に出掛けました。今年度、名古屋市一番手ということで開所式が行われ、センター所員や教育委員会の方々からのご挨拶を受け、代表生徒が稻武野外生活を通した成長を堂々と宣言しました。

昼食後、しおりを片手に所員の方の説明を真剣なまなざして聞き、班員と協力しながら飯ごう炊さんを行い、おいしいカレーを堪能しました。入浴後、水の広場に移動してキャンプファイヤーを行い、実行委員が準備してきた企画に沿って全員で楽しむことができました。特にスタンツでは、火の力と2年生の団結力で和やかな雰囲気に包まれ、稻武全体にアンコールの声が響き渡りました。翌日は朝の集いの後に、ハイキングを行い、疲れのみえる仲間を気遣って歩行ペースを調整したり励まし合ったりする生徒の姿に、清々しさを感じました。退所式では、校長先生から「三つの S (Safety: 安心・安全に Speedy: 素早く Smart: 来たときより美しく) を意識したすばらしい行動に、頼もしさを感じた」と称賛されました。何より稻武の所員の方々の問い合わせに、「楽しかった！」と誇らしげに反応する姿が大変印象的でした。

二日間を通して、都会では味わうことができない大自然を満喫するとともに、スローガンのように、協力・団結する心を大切にしながら、一人一人にとって一生忘れられない思い出になったと思います。仲間との絆をより深め、色とりどりの輝く笑顔が随所に見られたすてきな稻武野外学習になりました。



中間テスト

5月25日(水)・26日(木)の2日間、中間テストを実施します。今年度初めての定期テストで、3年生にとっては特に重要になります。進路説明会での話や日々の助言、これまでの振り返りを生かし、最善の努力を尽くしてください。1・2年生は、先日配付されたテスト計画表を活用し、計画を立てて学習を進めていく習慣作りにしてほしいと思います。

中学生の適切な学習時間は、「学年+1」時間と言われます。テスト週間を絶好の機会とし、まず出題範囲全体を把握してください。そして、先生や仲間に質問するなどして問題を解決する『学び合う』態度を大切にしてほしいと思います。日頃の学習の成果を十分に発揮することを期待します。

『あいあい』

現在、名古屋市では、「校内の教室以外の居場所づくり事業」が進められています。本校でも、今年度より運用を始めることになりました【裏面参照】。

大人数での集団生活が苦手、登校して学ぶことが漠然と不安、といった様々な理由から、教室に入りたくてもなかなか入れないという声を聞きます。そのような生徒が、教室とは違う部屋で学ぶことができるよう、南校舎3階の元PCルームに『あいあい』という部屋をつくりました。『あい』というのは、『I(自分)、愛(思いやり)、合い(認め合い・学び合い)』を意味しており、3つの『あい』を大切にしながら、将来に向けて学んでいこうという願いを込めて、『あいあい』という名前になりました。

ここでは、担当教員と相談しながら一人一人が一日の過ごし方を決め、安心して学ぶことができる場所についていくことをめざします。教室と『あいあい』、場所は違っても学ぶことに変わりはありません。いろいろな場所で頑張っている人がいることを理解し、互いの違いを認め合えるよう、笑顔あふれる学校にしていきたいと思います。